

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや ちくさ

題字 黒野貞夫

名古屋千種ロータリークラブ
承認 1982年 8月24日
例会日 火曜日 12:30
例会場 愛知厚生年金会館
事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
会長 大谷和雄
幹事 池田 隆
会報委員長 浅井誠寿

No. 35

まことの幸福は人助けから

REAL HAPPINESS IS HELPING OTHERS

1992～93年度 RI会長 クリフォード・L・ダクターマン

第520回 平成5年4月6日(火)晴 友愛の日

- ◇ “君が代”
- ◇ “奉仕の理想”

◇出席報告

会員 70(66)名 出席 53名
出席率 80.30 %
前回 3月30日 (修正出席率) 100%

◇ビジター紹介

横浜南央RC 新井 皓詞君 他 5名

◇お誕生日祝福

小坂井君(2/18)、水野(民)君(3/31)、
鷺野夫人(4/7)、池田君(4/9)

◇ニコボックス

横浜南央RC 新井 皓詞君 貴クラブに初めて出席します。宜しく願い致します。

吉田 節美君 雑誌の窓を担当させて頂きます。

秋山 茂則君 今日敬老手帳交付の通知が来ました。

林 淳三君 ABCゴルフ会で優勝しました。

小山 雅弘君 お陰様で創業25周年を迎える事が出来ました。

小坂井盛雄君 腎不全であわや人工透析というところ間一髪で助かり、この程退院致しました。入院中沢山の方のお見舞いを戴き、有難うございました。誕生日祝い。

松居 敬二君 ホームクラブご無沙汰しました。当社が計画して居りましたゴルフ場開発の認可が3月31日に降りました。

三好 親君、田部井良和君 桜がきれいです。水野 民也君 満72才でしょうか。ありがとうございます。又遊んで下さい。結婚の方は47年目です。誕生日祝い。結婚記念日祝い。

成田 良治君 近くの鶴舞公園の桜が満開。大変きれいです。皆さんお出かけ下さい。

安藤銀之助君、堀江 宏輝君、今西 幸一君、釜谷 健一君、久保田 皓君、水野 賀統君、笹野 義春君、ニコボックスに御協力します。

◇池田幹事報告

1. 小坂井君、大矢君はご病気の為長期欠席をしておられましたが、4月よりホームクラブの方へ出席出来ることとなりました。おめでとうございます。
2. ロータリーの友4月号が来ておりますのでお帰りにお持ち下さい。

◇石黒ロータリー財団委員長より報告

この度はロータリー財団に、ご寄付をいただきありがとうございます。
ポールハリス、準ポールハリスの寄付金の合計は\$5,500となり、昨年を上回りましたこと感謝申し上げます。

◇マルチプルフェロー襟ピン授与



会員 松居 敬二君にマルチプルフェローの襟ピンが大谷会長より贈られました。

◇大谷会長挨拶

お 酒

本日は「友愛の日」でアルコールも出ております。酒豪のことを「うわばみ」といいますが、大蛇が物をのみこむことから出たと思われまます。

近江屋の下男久造は大酒のみ、近江屋と大屋は五升飲めるかどうかでカケ。飲む前に席を外した久造は、一升入りの大杯5杯をおかわりする。「ところで、この席にいなかったのは、酔わないまじないかねえ。」「五升の酒は、の

んだことがないので外で試しにのんできました」お馴染みの落語です。アレキサンダー大王は、マケドニアのプロテアスと飲み比べ。大王は一気に13リットル、相手は17リットル半。久造は18リットル。日本の勝です。「魏志倭人伝」に「始めて死すや停喪十余日……喪主は哭泣し、他人は就きて歌舞飲酒す。……人の性酒を嗜む。」日本人は酒好きでした。ですから、仏門に入った人は隠語にする必要がありました。「般若湯」は有名です。「菩提水」「大乘水」「無明」など。清酒を聖人、濁酒を賢人、賢酒。桜の花の美しい近頃です。酒は百薬の長。酒に憂いの玉筥（蘇軾）。花見酒を飲みすぎると人を呑みます。

+++++ 友愛の日 +++++

雑誌の窓

雑誌の窓の当番がやって参りました。只今大変緊張して居ります。と申しますのは書物を読んで皆さんの前でその感想を発表すると云う事は大変苦手で御座居ます。今日のように情報化の時代、活字の文化はこの世の中に氾濫し、我々の周囲にも否応なく迫って参ります。そんな中で興味ある本もあり、暇になったら読もうと思いつつ机の上においておきますが、遂忙しさにまぎれ、そのまま積んでおく事になってしまいます。ロータリーの友も大体同じ様な経過を辿りますが比較的よく目を通す所が1ヶ所だけあります。それはタテ書きの方の大体P.18~19の下段にある健康一口メモの欄です。ここだけは感心に良く目を通します。その理由は投稿される方々の殆どが私と同世代の方々許りでそろそろ自分の健康が気になる年代の方々です。私も残る人生をきれいに生きる為自分の健康に特に気をつかう様になり、皆さんがどんな健康法をとって居られるかが気になりこの稿を読む様になった訳です。その中でいささか旧聞に属しますが、今年の1月号に出雲中央RCの山本幹雄さんと云う方が投稿されて居りますが、次の様な文句です。

「豊かな心で歩けば車に乗るより心身の健康に良い、とにかく歩け歩け」と云う事でした。

私は何故かこの稿だけが心にひっきり何度も読みかえし心の健康とは果たしてほんとうだろうかとか若干疑問に思い、その後機会ある毎に歩く事に努める様になりました。なれるにしたがい段々歩く事が楽しくなり心の豊かさや云うものが若干乍ら解る様になって参りました。山本さんの云って居られた事が実感として解る様になりました此の頃です。

ロータリーの友が私の生活の一部を変えつ

つある事を皆様にお知らせして私の責を果たさせていただきます。

◇情報抄録より

ロータリー世界での出来事

世界中のロータリアンが旧ユーゴスラビアの難民の窮状を救いたいと思っているので、クリフォードL.ダクターマンR.I会長は、12月始めにクロアチアに行き、自分の目で事態を見ました。ダクターマン会長は、救命用品を積んだ飛行機で、オーストリアのグラーツから、国境を越え、ザグレブへ行きました。会長は、難民キャンプを訪れ、キャンプ内の3,000人の男女と子供のための2トンの食糧と衣料の配達を手伝いました。

この訪問の後、ダクターマン会長は、ロータリー世界に難民救援の緊急要請を出しました。要請を出してから6週間以内に、ロータリアンたちは、総額で、米貨100万ドル近くを寄付してくれました。

クロアチアの保健省次官のブラディミア・トンコビック氏がR.I.指導者に言いました。「皆さまに心底から感謝いたします」。

タイのロータリー・クラブが協力してタイの道路をより安全にしました。第3350地区の会員が1989年に「交通安全」キャンペーンを考え出しました。このプログラムを解説した資料によると、路上の事故は、タイにおける第1の死亡原因になっています。タイの50クラブは、この数字を変えたいと思いました。

ロータリアンは、安全ベルトとヘルメットの使用を推進し、安全運転を奨励するための各種プロジェクトを実施しました。放送や新聞記事、掲示板、有料道路の料金徴収所の標識、バンパーのステッカーを使い、人々の関心を高めました。

~~~~~ 麻雀会 ~~~~~ (於：松楓閣 4/6(火))

RANK	NAME	MARK
優勝	太田 茂	+38,000
2位	小林 明	+37,000
3位	秋山 茂則	+28,000
B B	今西 幸一	-42,000

◇お知らせ

会員 渡辺 辰夫君が4/1付でシニア会員にられました。

◇次回例会（4月13日）

講演 “私の職業”

会員 三好 親君

◇次々会例会（4月20日）

講演 “テレビと私”

会員 佐野 寛君